

2025 年 慶應義塾大学環境情報学部小

論文過去問題解説

こんにちは。

慶應クラス塾長の牛山です。

今回は、慶應 SFC 総合・環境一発で両方合格の牛山が、AI 生成文章が出題されたので、AI にこの問題を解いてもらい、合格点が取れているか検証する企画としたいと思います。

以下、AI（チャッピー）が解き、説明している内容です。

さっそくどうぞ。

----ここから----

2025 年 慶應義塾大学 環境情報学部 小論文

この問題、結局何を聞いているの？

この問題は、長い文章で**「仮説演繹法」**を説明したうえで、

- AI が作った要約の良し悪しを見抜けるか
- 社会課題を解決するために、仮説を立てて検証する仕組みを考えられるか
- その考えを具体的な制度や計画に落とし込めるか

を見ています。課題文では、観察→仮説→予測→実験→修正という流れが説明されています。

問 1 を超簡単にいうと

問 1 の意味

AI が作った 3 つの要約文【0】【1】【2】を見て、

- 【1】【2】にタイトルをつける
- 3 つの中でどれが一番よい要約かを選ぶ
- なぜそれがよいのかを書く

という問題です。

問 1(1) 解答例

【1】のタイトル

仮説演繹法の成立と限界

【2】のタイトル

仮説演繹法と科学の暫定性

問 1(2) 解答例

最も適切な要約

【2】

解答例

【2】が最も適切である。なぜなら、課題文の中心内容である「仮説演繹法の流れ」だけでなく、「科学の法則は絶対的な真理ではなく、新しい経験によって修正されうる」という重要な結論まで含んでいるからである。【0】や【1】も要点は押さえているが、【2】は仮説演繹法の方法と、その限界・暫定性の両方をまとめており、本文全体の趣旨を最もよく表している。

問 2 を超簡単にいうと

問 2(1)の意味

社会の問題を解決するには、

よい仮説をたくさん生み出し、それをちゃんと試せる
仕組み

が必要だ。では、どんな仕組みが必要かを考えなさい、という問題です。

問 2(2)の意味

問 2(1)で書いた考えを、

実際の社会問題 1 つに当てはめて具体化しなさい
という問題です。

しかも、**実現性・持続性・独創性**が見られます。

問 2(1) 解答例

社会課題を解決するためには、多くの人が仮説を立て、それを小さく試せる仕組みが必要である。私は、行政・学校・企業・市民が協力して、地域課題ごとの「実験の場」をつくるべきだと考える。まず、困っていることを集め、次に「こうすればよくなるのではないか」という仮説を立てる。そして、その仮説から予測を作り、小規模な実験によって確かめる。うまくいかなければ修正し、うまくいけば広げる。この流れが仮説演繹法である。大切なのは、最初から正解を決めつけるのではなく、試して直しながらよりよい解決策

を見つけることである。そのため、失敗も共有できる仕組みが必要だ。

問 2(2) 解答例

テーマ：高齢者のデジタル格差

私は、高齢者のデジタル格差を解決する仕組みを提案する。現在、行政手続きや医療予約、買い物などがデジタル化しているが、高齢者の中にはスマートフォンやアプリを使いこなせない人が多い。そこで、地域の公民館や図書館を活用し、「デジタル同行支援所」をつくる。大学生や高校生、地域ボランティアが参加し、高齢者に一対一で操作を教える。

この取り組みの仮説は、「高齢者は一度に多くを教わるより、生活場面に即して少しずつ学ぶ方が使えるようになる」である。この仮説を確かめるため、まず一部地域で3か月の試行を行い、参加者の利用頻度や満足度、できる手続きの数を測る。結果がよければ他地域にも広げ、悪ければ教え方や内容を改善する。

この方法は、公民館など既存施設を使えるため実現性が高い。また、若者と高齢者の交流にもなるため持続性があり、地域全体のつながりも強くできる点に独

創性がある。

検証結果を発表します。

合格可能性 85%。(牛山の推察)

もう少し高いかもしれません。



いつも自分で解答例作るから、この年は楽させてもらったなあ～

でもね、AI による生成結果ですとこのサイトでは正直に伝えているけど、そこをあたかも自分で作成したように見せるのはモラル的に問題があると思います。

これからどんどんいろいろなことが分からなくなると言われていますね。

つまり、映像も、画像も、文章も、AI が作りまくるので、何がどこまで本当なのか分からないということです。

みんなそこが分からなくなる。

で・・・多分ですが、AI を宗教のように信じるようになると思いますよ。

先日 2026 年時点なのだけど、MIT が発表した内容があり、学部の教育内容は、すべて AI で再現できるのだそう・・・

学部教育ってなんなん？

となりそうですが、その内、大学院の指導内容も AI で全部再現できて、AI が全部解ける・・・となる。

すると、大学と大学院ってなんなん？

となりますよね。

じゃちょっと問い2を牛山が解いてみましょうか。

〈牛山による問い2の解答例〉

現代的な学問の潮流では、仮説は検証可能でなければならないという実証主義的な立場が支配的である。しかし、このオーギュスト・コントが提唱した実証主義の考え方には致命的な欠陥がいくつかあることが指摘されている。その中でも特に致命的であると私が指摘したいのは、計測可能な問いしか扱わないことによる学問領域の縮小化である。社会を良くするとは人がよりよく生きる概念も含む。形而上学などの計測不可能な領域については、学問的に意味がないという冷笑

的な論調が存在する。研究者の中にも未科学と非科学を混同し、単なる未科学領域に対する問いを不適切なサイエンスだと断じる者もいる。このような誤った科学論が支配的になると、計測可能な問いばかりが計測されるようになると『測りすぎ』という書籍の研究者は警鐘を鳴らしている。従って、このような計測主義的な学問的欠陥を改善するような取り組み・仕組みが必要であると考えられる。

（解答所要時間5分程度 いや、10分かったかな。でもそんな程度。）

〈牛山による問い2-2の解答例〉

※この問題をたまたま2026年に解いています。その理由はちょっと病気で倒れていたからなのです。それで、計測不可能な問いを2026年の総合政策学部の小論文で扱っているのでもちろん良いと思います、それをここに記載します。人はいかに生きるべきかが問われていましたね。

近年生きる気力を失う人や自殺者が増加するという社会問題がある。計測主義的な誤ったサイエンスの欠

陥を補う取り組みとしてどのような取り組みが理想的だろうか。かつてより特に倫理の分野でも議論されてきた「仮説検証しなければ意味がないというテーゼ」には、一見すると正しいようで、批判もある。その批判とは、あまりにも乱暴な議論というものも含まれる。そもそも意味とは何か。ある著者（例えば批判倫理学提唱者）の個人的かつ主観的な意味なのか。例えば、この問題を考察するにあたり、「人はいかに生きるべきか」という問いを、広く日本国民に SNS で呼びかけ、その後、この問いを考察・議論した後に、意味があったかを問い、どんな意味があったかを述べてもらうという活動を提案したい。この際に、人生を考え直した、人生を反省した、生き方を変えようと思った、などの意見が出てくれば、この取り組みは学術的に有意味であったと考察でき、仮説検証できない問いは意味がないというテーゼに対する有力な反証材料を提供することになる。AI にとっての意味と人間にとっての意味は恐らく異なるものである。

（今度は計測してみました。9 分 5 秒でした。鉛筆で書くと、あと 5 分かかるかな？）

いろいろと話し合って、チャッピーと私の点数を AI
に聞いてみました。

それで出てきた AI の答えはこちら。

牛山答案：問 2-1 82～88、問 2-2 90 前後

私の答案：問 2-1 82～86、問 2-2 75～82

辛勝（パチパチ
パチ？）



まあそのうち、AIの方が優れた答案を書くようになるんだろうなあ。

そのうち人間の方が優れている領域は？って問題出そうだね。



当塾の講師の簡単な経歴（牛山 恭範 Yasunori Ushiyama）

東京科学大学（第二東大構想より生まれた旧東京工業大学・旧東京医科歯科大学統合校）博士後期課程在

学。全単位取得済み。(PhD Candidate) 国際誌及び国内誌に論文掲載。(論文審査合格) BBT 大学院修了。(MBA) 元マッキンゼー社代表であった大前研一学長より師事を受け、論理思考・問題解決思考を学ぶ。世界一の大学である MIT で博士号を取得した大前学長から間接的に世界一の学術的技術を学ぶ。慶應義塾大学 SFC 一発両学部(総合・環境)合格。慶應義塾大学を自主退学し、大学卒業者と同等以上の学力を認められ飛び入学で大学院に進学。東大卒・東大院卒・東大医学部卒・東大博士課程修了者・京大卒・東北大学医学部卒・筑波大学医学部卒・ソウル大学卒・早稲田大学院卒などの中で成績優秀者となる。(成績上位 5%) 慶應義塾大学在学中に起業し、現在株式会社ディジシステム代表取締役。小論文の著書・学習法の著書多数。(改訂版をあわせて約 45 冊) 代表著書に『高得点小論文解法集』・『小論文の教科書』・『看護学部・医学部・看護就職試験小論文対策を 10 日間で完成させる本』がある。自らが運営する塾の成果として、全国模試小論文成績全国 1 位の報告を 3 年連続でもらう・偏差値 87.9 への引き上げ・全国模試トップ・法科大学院次席合格などがある。平均約 9 割小論

文で取れる講師・学部よりはるかに難易度の高い博士課程入試でも 9 割程度の点数を取得する講師・自分の点数をオンラインで公開できる講師として活動。複数の学校法人で小論文講師を経験。



写真：大学院修了時の記念撮影。肖像権に配慮。※左が牛山



写真：旧東京工業大学大学院博士後期課程の学生証



写真：牛山が運営する慶應義塾大学進学対策専門塾※元教え子の辻本さんとの記念撮影。（慶應義塾大学4学部合格、公認会計士試験ストレート合格）

(別紙様式第2)

長崎大学大学院経済学研究科入学試験個人成績開示通知書

平成30年 2月 26日

牛山 恭範 殿

長崎大学大学院経済学研究科長

岡田 裕 正



平成30年 2月21日に受理しました本研究科における入学試験個人成績の開示申請について、下記のとおり通知します。

記

平成30年度 第1次募集

試験区分	受験科目名	得点
博士後期課程 (一般社会人)	審査用論文	50点満点中 41点
	小論文	100点満点中 85点
	面接	50点満点中 37点

写真：国立長崎大学博士後期課程入試の得点开示請求による点数（牛山）※学部入試とは比較にならない難易度の試験で9割弱の点数を確保。2時間で約6000文字を執筆する論文試験で、完答し、点数を確保した。※自分の点数を公開できる小論文講師はほとんど存在しない。あなたが受ける小論文指導が机上の空論ではない証拠の一つとして提示。

MBA 上位 5 % 相当の成果

年間 **50** 回の
論文試験を受ける

上位 **5%** の成績



年間 **50** 回
論文試験を受験



継続的な挑戦
分析力を強化



上位 **5%** の成績
全国レベルでの高評価



知識の蓄積と応用
成果を研究・実務に活かす



優秀者奨学金決定通知書

2012 年 9 月吉日

経営学研究科 経営管理専攻
学籍番号 UF110010
氏名 牛山 恭範 様

支給額

あなたは 2011 年度秋期入学者の優秀者奨学金(進級時)の付与が認められましたことをここに通知します。



ビジネス・ブレイクスルー大学
学長 大前 研一



写真：大学院修士課程在籍時に成績優秀者（上位 5% 成績）となった際の書類。あなたが受ける小論文指導が机上の空論ではない証拠の一つとして提示。※自分

の点数を公開できる小論文講師はほとんど存在しない。東大医学部卒、東大博士課程修了者、東大大学院卒の1級建築士以上の論文成績となり、MBAを取得した。



写真：研究者として学会発表に参加する牛山
※牛山は学校法人の小論文の教員もしています。

教育指導実績

当塾の講師は、ハイレベルな世界のトップジャーナルに現役で論文を投稿しています。

早大・慶大オープン 個人成績表

1 (1) 第1志望大学・学部 科目別成績

	配点	満点	得点	偏差値	平均点	順位/受験者数
慶大英語 総合	200	126	126	56.5	107.4	63 / 251
慶大小論文総合	200	160	80	73.1	86.5	1 / 316
						/
						/
総合	400	286	206	69.6	189.1	8 / 326

配点：本人試での「配点」を表示しています。

得点：本模試での共通問題、選択問題を合わせた「得点」を表示しています。

換算得点：得点を本人試配点に換算をかけて表示しています。

偏差値、平均点、順位は換算得点を用いています。

早上記成績表は第1志望に必要な科目のみ表示されます。

1 (2) 第1志望大学・学部 学力分布状況

評価偏差値	人数	□=5人
75.0 ~	0	
72.5 ~	3	□
70.0 ~	3	□
67.5 ~	5	■
65.0 ~	9	□□
62.5 ~	5	□
60.0 ~	26	□□□□□
57.5 ~	28	□□□□□
55.0 ~	24	□□□□□
52.5 ~	42	□□□□□□
50.0 ~	32	□□□□□□
47.5 ~	20	□□□□□
45.0 ~	31	□□□□□□
42.5 ~	27	□□□□□□
40.0 ~	14	□□□□
37.5 ~	16	□□□□□
35.0 ~	15	□□□□
~ 34.9	26	□□□□□□

3 第1志望~第4志望 学力評価

大学 学部・学科 (定員)	第1志望	
	慶應義塾大学 総合政策学部 総合政策	定員 (275)
評価使用 科目得点	科目	配点 換算得点
	英語G 小論文	200 126 200 160
合格可能性 評価	総合	400 286
	A	得点 人数 □=2人
評価別 人数	A	286 ~ 10 ■■■■
		274 ~ 8 □□
	B	262 ~ 9 □□
		250 ~ 16 □□□□□
	C	241 ~ 27 □□□□□□
		231 ~ 32 □□□□□□□
	D	221 ~ 36 □□□□□□□□
		221 401 □□□□□□□□
	未満	
	第1志望者	総志望者
順位	8 位 326 人中	9 位 539 人中

評価使用科目得点：当該大学・学部・学科に必要な

2 受験教科・科目別成績 大学・学部別総志望者集計

受験科目	共通問題					選択問題				
	配点	満点	偏差値	平均点	順位/受験者数	配点	満点	偏差値	平均点	順位/受験者数
慶大英語 総合	200	126	56.5	108.1	92 / 326					/
慶大小論文総合	100	80	73.5	43.5	1 / 503					/

【選

A

B

1 (1) 第1志望大学・学部 科目別成績

	配点	得点	偏差値	平均点	順位 / 受験者数
慶大英語 経済	200	111	100	53.4	101.3 / 535 / 1470
慶大日本史経済	150	93	62	67.2	64.6 / 11 / 319
慶大小論文経済	70	54	54	87.9	34.3 / 1 / 1397
合計	420	258	216	60.7	206.6 / 207 / 1472

配点・得点は試験科目の配点・得点を表しています。

偏差値・平均点は模試の偏差値・平均点を表しています。

受験者数は、得点を含む試験科目の受験者数を表しています。

順位は、偏差値・平均点の順位を表しています。

科目別成績表は第1志望に必要な科目のみを表示します。

1 (2) 第1志望大学・学部 学力分布状況

評価偏差値	人数	□=15人
75.0	4	□
72.5	5	□
70.0	13	□
67.5	17	□□
65.0	43	□□□
62.5	65	□□□□
60.0	92	□□□□□□
57.5	108	□□□□□□□
55.0	136	□□□□□□□□
52.5	132	□□□□□□□□
50.0	146	□□□□□□□□□
47.5	149	□□□□□□□□□
45.0	124	□□□□□□□□□
42.5	119	□□□□□□□□□
40.0	93	□□□□□□□□
37.5	70	□□□□□□□
35.0	47	□□□□□□
34.9	109	□□□□□□□□

3

大学
学部・学
(定員)

評価使
科目得

合格可
評価

評価
人数

順位

評定値

2 受験教科・科目別成績 大学・学部別総志望者集計

受験科目	共通問題								
	配点	得点	偏差値	平均点	順位 / 受験者数	配点	得点	偏差値	
慶大英語 経済	150	95	57.3	79.3	720 / 3200	30	5		
早大国語 商	120	60	62.2	44.2	809 / 8028	60	28		
慶大日本史経済	75	52	65.2	37.4	43 / 802	25	10		
慶大小論文法	100	50	56.9	41.7	339 / 1893				
慶大小論文経済	70	54	87.0	34.4	1 / 2375				

3年連続で論文成績模試日本一の報告をもらう。論文を指導し、偏差値 87.9 へ上昇などの事例がある。全

国1位、2位、4位、6位など、上位への引き上げ実績多数。

牛山執筆既刊図書のご案内

〈既刊図書〉

牛山執長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

小論文の書き方・考え方を解説した書籍。〈説明〉従来の小論文の書籍は、肝心の考え方についてほとんど解説がありませんでした。小論文試験は、考えた内容を書く試験であり、単に書く試験ではありません。ところが、正しく考える方法は、一般的にあまり知られていません。そこでその考える点を詳しく掘り下げて解説しています。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
は図書館をご利用ください。

小論文の技術解説書。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
は図書館をご利用ください。

小論文試験が難関で知られる慶應義塾大学 SFC 対策
本。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

医療系小論文対策の書籍。

〈説明〉

医療系特有の小論文事情を解説した書籍。看護師の専門学校で小論文の外部講師を務めていた牛山が医療系小論文を解説しました。



〈既刊図書〉

牛山敦長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

慶應大学の小論文対策本。



〈既刊図書〉

牛山 孰長の小論文入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

小論文の解法を体系化した書籍。また、牛山流の解法テクニックを紹介した。

〈説明〉

理解度は受験生によって異なります。理解する難易度が高い内容もあれば低い内容もあります。本書は東大・京大など、トップスクールの受験生を対象としているため、すべての人が簡単に理解できるわけではないかもしれません。また、分かりやすさは一般的に罨でもあります。分かりやすいだけで点数が下がる指導はたくさんあります。



〈既刊図書〉

牛山敦長の面接入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
は図書館をご利用ください。

漫画であるために分かりやすい・イメージしやすい面接対策本。



〈既刊図書〉

牛山敦長の受験学習戦略
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
は図書館をご利用ください。

受験戦略提案書。慶應大学を滑り止めとして、上位国立大学を効果的にねらう受験方法アプローチを紹介。

〈既刊図書〉

牛山敦長の総合型選抜入試
研究成果物と問題解決

※ご希望の方はオンライン書店もしくは
図書館をご利用ください。

いわゆる総合型選抜についての事情を紹介する書籍。
この書籍の方法により、国立大学医学部学士編入成功
などの実績もある。専門家の教員であれば、自著で
授業ができます。自著はその領域を専門家として研究
してきたひとつの証拠です。その領域の研究成果が書
籍になっているとご理解ください。

執筆論文

1) 倫理経営の効果発生条 件：クレド経営に注目した
GTA による「倫理の業 績向上プロセス」の分析

- 2) 長期的に見てどの倫理要素が高度成長率企業を生み出すのか（査読あり）
- 3) 人工知能にインプットすべき倫理的行動目標の優先順位に関する提言（査読あり）
- 4) Extraction of the Conditions for Generating Effects of Ethical Management（査読あり）
- 5) “ INTEGRITY STRATEGIES ” Derived from the Perspective of Substantive, Logical and Three-Dimensional Thinking（査読あり）
- 6) 我が国において知的財産 発のイノベーションがなぜ起こらないのか.（査読あり）
- 7) 経営倫理の研究上の問題点である理解のゆらぎとその問題を克服する西洋・東洋価値体系統合モデル（査読あり）
- 8) 経営倫理の実践から生じたストコーマ理論を土台とした研究・実践同時履行と相互作用効果理論（査読あり）
- 9) The Influence of Group Philosophy Dissemination Rates on the Dissemination of Management Philosophy

【慶應大学小論文過去問題解説 100 年分一気見とは？】

慶應大学の小論文対策を進めていく際にもっとも効果的であると考えられる勉強法をご提案します。その方法とは、短時間で各学部の小論文を動画解説してもらい、その際に高い点数の小論文講師の説明を聞くことです。その次に高い点数の小論文講師のテキスト解説を読みます。

なぜこの方法が極めて有効であると考えられるのでしょうか。

その理由は、小論文の成長プロセスにあります。以下に成長メカニズムを書きます。

- 1) 小論文の基本構成など、書き方のお手本を頭に入れる。※この際に「正しい」内容と、「高い点数

の裏付け」が必要であると考えられます。

2) 小論文の書き方のうち、考え方に関する理想形を複数頭に入れる。

※この際に「点数が取れる考え方」、「正しい考え方・妥当性が高い考え方・正しい結論に至ることができる上質な考え方」を学びます。

※考え方三流、書き方三流のインプットをすると、その後の学習でいくら練習しても成果が出にくいのでご注意ください。ここでは便宜的に牛山の指導（小論文で平均約9割を取得してきた）を9割インプットと名付けます。

3) 過去問題をやる

※この際に例えば9割点数が取れる講師の考え方・書き方をなぞります。理想形に近づくようになぞるように練習することで過去問題練習の意味が出てきます。反対に下手な方法（3流の書き方・3流の考え方）を練習すると点数が低い状態で固定されるので注意が必要です。

ここでは便宜的に牛山の指導（小論文で平均約9割を取得してきた）を大事にした過去問練習を9割アウトプットと名付けます。

4）（理想的には）点数が高い先生の小論文添削を受ける。

ここでは便宜的に牛山の添削（小論文で平均約9割を取得してきた）を9割添削と名付けます。※必ずしも当塾で添削を受ける必要はありませんが、レベルが高い先生にぜひ指導してもらってください。

4）強く内省する

自分ができたこと、できなかったことについて強く反省し、次回のライティングにつなげます。

5）本を読み、知識を強化する

※学習ツールを工夫して、知識をビルドアップします。

6) 再び過去問題をやる

※練習のやりすぎに意味はありません。9割インプットと9割アウトプットを強く意識して、過去問題の小論文に取り組みましょう。

慶應受験生は月に3回、慶應SFC受験生は月に5回程度の練習が理想です。

キクのは練習ではなく反省、9割インプットに応じた反省なら点数が上がります。低品質な思考、低品質な書き方（間違っているものを含む）で反省するとどんどん点数が下がるのでご注意ください。

※論文指導の免許は一般的には博士号か、博士課程満期単位取得のどちらかです。

練習の正体は正しいもののインプットです。

右	左	白	青	赤
みウユ ぎウ	ひサ だり	しハ ろク	あシセ おヨイ ウ	あセ かキ
right	left	white	blue	red
右	左	白	青	赤

1年生で
ならう
かん字

◆
いろ・むき・大きさ
◆

小	中	大	下	上
おこ ちいさい ショウ	なか ジュウ チュウ	おおい ダイ きい	くさげ くだる カ	のぼる あがる ジョウ ウエ
small	medium	large	down	up
小	中	大	下	上

カタカナの音読み
ひらがなのくんよみ

動画はこちら↓



もし次のような書き方で練習していたらどうなるでしょうか。

右	左	白	青	赤
みぎ ウ right	ひだり サ left	しろ ハク white	あお セイ blue	あか セキ red
右	左	白	青	赤

小	中	大	下	上
ちい(さい) ショウ small	なか チュウ medium	おお(きい) ダイ large	した カ・ゲ down	うえ ジョウ up
小	中	大	下	上

悪いお手本の例

下手なお手本の例

お手本の字が下手だと、そのままだと下手な字になつてしまいます。よいお手本を見て書きましょう。

動画はこちら↓



練習すればするほど下手さが固定します。



慶應大学小論文過去問題解説 100年分一気見とは？

for a
better society

高得点講師の説明を大量に吸収し、過去問→添削→反省で伸ばす学習法



動画解説を見る



テキスト解説を読む



過去問で実践

小論文の成長メカニズム

1



基本構成を入れる
正しい書き方の土台を作る

2



考え方の理想形を入れる
点数が取れる思考を学ぶ

3



過去問題をやる
良い思考・良い書き方をなぞる

4



高得点の先生の添削
自分のズレを修正する

5



強く内省する
反省が次の成長をつくる

6



再び過去問題をやる
反復より“質の高い反省”が大切

9割
インプット



9割
アウトプット



9割
添削



この3つを軸に、反省を重ねるほど点数が上がる



注意

- 低品質な思考で練習しない
- 練習量より、反省の質が重要
- 目安：慶應受験生 月3回／SFC受験生 月5回

結論
CONCLUSION

「正しい方法」・「優れた技術」を学び
再現練習すれば強く高く成長する

平均約9割取得、博士課程満期単位取得、全国小論文
1位の報告3年連続、解答例作成者・指導者の点数公
開の講師による過去問解説は恐らくここだけです。

【慣れの正体】

なれとはできなかったことができるようになることです。従って小論文でも過去問題に慣れたら点数が上がると思い込んでいる人がいます。

慣れには大きく二つあり、方法に慣れることと、過去問題に慣れることの二種類があります。

過去問題には慣れるとよいでしょう。しかし、この際に、約9割取れる方法で慣れるのと、5割も点数が取れない方法に慣れるのではどちらがよいのでしょうか。

言うまでもありません。高い点数の方法・アプローチに慣れると高い点数になりやすくなるでしょう。

慣れの質が、 得点を決める

同じ「慣れ」でも、慣れる方法が違えば結果は大きく変わる



方法に
慣れる



過去問題に
なれる



試験会場での
出力

3割の方法に慣れた場合



3割の方法に慣れる

応用問題を3割の方法で
解くことに慣れる

低得点



9割の方法に慣れた場合



9割の方法に慣れる

応用問題を9割の方法で
解くことに慣れる

高得点



同じ「慣れ」でも、
慣れる方法が違えば
結果は大きく変わる

【危険な書き方に注意】

小論文の書き方について筑波大学名誉教授はその著書「論文のレトリック」の中で、構文を用いた小論文解法を強く批判しています。

同様に、立教大学石川教授はその著書「いい文章ってなんだ」という本の中で、学生が書く構文に皆教員は辟易としていると述べています。

構文には以下のような特徴があるでしょう。

- ① 論文のフォーマットではないテーマに文章をあてはめていくもの。
- ② 「確かに～」などの文章を用いてここに文章をはめていくもの。
- ③ 反論に対する再反論など必須ではない行為を定型化して型とするもの。

論文の基本構成に「原因」や「対策案」は入らないので注意してください。大学から求められた場合にのみ対策案を述べましょう。

論文には本来書き方が存在しますが、それは世界中の大学で共有されている「アカデミックライティング」と呼ばれる論文の基本構成を土台としたものです。

特に大学ではこの世界標準の論文構成を重視して学生指導を行う傾向が強く、この基本構成から外れた文章を「不正解的な作文・エッセイ・ひどい場合にはポエム」として、低く評価する文化があります。

それでは、論文の書き方の正解として筑波大の名誉教授は何と答えているかと言えば、それは序論・本論・結論であると述べています。

以下に、論文の基本構成と評価されやすい書き方を紹介します。

序論：問いを立てる

本論：仮説に対する論証を行う

結論：結論を書く

時折様々な塾で、小論文の書き方がまるで必殺技のように紹介されており、教育機関オリジナルの小論文解

法・小論文の書き方が強く推奨されることがありますが、極めて危険であると考えられます。合格者が出ていると思う人もいるかもしれませんが、一般的に宣伝費が増えれば合格者は出ます。合格者の意味は不合格者の多い少ないで全く異なることに注意してください。また、巷で宣伝される異常に高い合格率についても、きちんとグーグルや AI で、塾の合格率に潜む危険性について調べることを強くお勧め致します。

その理由は、論文の基本構成を守らない文章は、高校生が感じている以上に極めて強く評価を下げるためです。このことを知らない受験生（高校生なら知らなくて当然なのですが）を相手に、各種 SNS などで手っ取り早く差別化したい塾・予備校によるオリジナル構文が推奨されることが多いようなので、注意喚起しておきます。

また、このような事情は広く日本の全学生に共有されるべき情報であると思われるので、心ある方は、当塾のこれらのメッセージを SNS などで拡散してください。

構文にはめる小論文は危険

世界標準の“論文の基本構成”を土台に考える

Think
Deeply
Write Freely

——— 本質を学び、真に伝わる文章を。 ———

BETTER
THINKING
A BRIGHTER
FUTURE

1 なぜ構文型が危険なのか



1 テーマに文章を無理にはめる



2 「確かに～」など定型句に依存する



3 必須でない再反論まで型にする



型を先に決めると、問いを読む力が弱くなる

2 大学が重視する書き方



ACADEMIC
WRITING
FOR A BRIGHTER
SOCIETY



- 『論文のレトリック』では、構文的な解法を強く批判
- 石川教授『いい文章ってなんだ』でも、構文答案への違和感が示される

アカデミックライティングの基本



1 序論
問いを立てる



2 本論
仮説に対する論証を行う



3 結論
結論を書く

3 注意すべきこと



独自構文＝正解、とは限らない



合格者数だけでは質は判断できない



高すぎる合格率は中身まで確認する



宣伝より、答案の質と論理の質を見る

4 結論

TRUE LEARNING
LASTS A LIFETIME



小論文は“**必殺技**”ではなく、“**論文の基本**”で書く

正しい方法と優れた技術を学べば、
——— 強く高く成長できる ———

A DEEPER MIND A BRIGHTER TOMORROW

【総合型選抜と SFC の受かり方】

仕組みは以下の通りであるため添削の質が重要です。

